

受験番号（記入不要）

N

実技実績調査書（推薦入試Ⅰ）

ふりがな			出身学校	学校名				
氏名		男・女		設置	国立・公立・私立			
生年月日	平成	年		月	日生	卒業（見込） 年 月	平成	年
提出資料								
作品No.	作品名（タイトル）	制作年月日		作品の種類（絵画・彫刻・デザイン等）				
1								
2								
3								
4								
5								
作品発表の実績（展覧会・発表・受賞等）								
資料No.	発売日（和暦）	展覧会・発表名 （展覧会の開催場所）	主催者名		作品名 （受賞名・評価）	添付資料		
A								
B								
C								
D								
専門分野に関する活動（サークル活動または社会活動，およびそこの役割）								
資料No.	活動期間	活動名 （活動場所）	役割 （その期間）		評価等 （添付資料）			
a								
b								
c								
受験で選択する実技 （いずれかを○で囲む）		鉛筆デッサン ・ 木炭デッサン ・ 平面構成 ・ 塑造						
記入責任者氏名 _____ ㊦（志願者との関係 _____） 上記のとおり相違ないことを証明する。 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 学校名 _____ 学校長氏名 _____								
								公印

- (注) 1. 記入の際は、裏面の「記入要領」を参照してください。
 2. 記載した実績については、その事実を証明できる資料を必ず添付してください。
 （添付資料には必ず「資料No.」を記入してください。）

実技実績調査書記入要領

この調査書は、志願者の選択した専門分野について、記入者が次の要領により責任をもって記入してください。

1. 記載責任者は教諭とします。
2. 記載責任者と志願者との関係は、具体的に記入してください。(例：クラス担任，サークル顧問教諭)
3. 専門分野については、募集要項7ページの推薦要件の芸術（美術）(2)を参照してください。
4. 提出資料は3～5点程度です。審査希望順に記入してください。またこれらに関連する資料として、作品の写真（A4判程度，裏面に制作者名と作品名（タイトル），作品No.を記入してください。）を出願書類とともに提出してください。面接時には提出物に関しての口頭試問も行います。
5. 作品発表の実績の記入例

作品発表の実績（展覧会・発表・受賞等）					
資料No.	発表日（和暦）	展覧会・発表名（展覧会の開催場所）	主催者名	作品名（受賞名・評価）	添付資料
A	平成 a 年 a 月 a 日	b b 市美術展 (b b 文化会館)	b b 市教育委員会	c c c c c (奨励賞)	d d 新聞記事 (平成 e 年 e 月 e 日)

6. 専門分野に関する活動の記入例

専門分野に関する活動（サークル活動または社会活動，およびそこの役割）				
資料No.	活動期間	活動名（活動場所）	役割（その期間）	評価等（添付資料）
a	平成 a 年 a 月 a 日～ 平成 b 年 b 月 b 日	c c 高校美術部 (c c 市)	部長 (平成 d 年～平成 e 年)	f f 新聞記事 (平成 g 年 g 月 g 日)

7. 高等学校就学期間以前の事項も記入が可能です。
 8. 添付資料は、志願者の実績を証明するもので、展示会カタログ，チラシ，新聞記事などの公刊された印刷資料です。なお，資料提出の際には，以下の点に注意してください。
 - ・添付資料は必ず片面コピーとし，サイズはA4判にそろえてください。
(複数枚をA4判に縮小しても構いません。)
 - ・評価等の部分だけではなく，展覧会名等が記載された部分もコピーしてください。
 - ・添付資料には実技実績調査書の「資料No.」を必ず記入してください。
 - ・ステープラー（ホチキス等）は使用せず，クリップ等で留めてください。
 9. 過去の実技実績（制作した作品や展覧会・コンクール等での発表活動）や専門分野に関する活動（サークル活動，社会活動を含む）を主な評価の基準とします。
- (注) 提出された資料等は返還しません。